

今井「いい報告できた」 世界水泳前に豊川高で決意

森山幸美とともに壮行会に出席した今井月(左)
豊川高



水泳の世界選手権(7月・福岡市)に6年ぶりに出場する競泳女子200メートル平泳ぎの今井月(バローHD)が29日、母校の豊川高(愛知県豊川市)で開かれた壮行会に出席し、「高校卒業後は思っように結

果が残せなかった。また母校でいい報告をすることができてうれしい」と後輩に語った。今井は4月の日本選手権200メートル平泳ぎを自己新記録の2分22秒98で制し、2連覇を達成。日本水連の選考基準を

満たし、高校2年で出場した2017年大会以来の世界選手権の代表入りを決めた。壮行会には同高出身で世界選手権に出場する女子1500メートル自由形の森山幸美(SWANS)とともに出席し、生徒から激励の花束を受け取った。今井は、11年の世界選手権男子400メートル個人メドレーで3位に入った同高水泳部の堀畑裕也顧問を引き合いに出し、「堀畑先生を超えられるような成績を残せるように頑張りたい」と決意を表明した。

た。